



主な内容

- 市議会定例会 開会中……………2面
- イベント情報……………3面
- 狂犬病予防注射(集合注射)を実施……………4面
- ハッピー子育てフェスティバル……………5面
- すこやかちゃん募集……………5面
- 千葉ロッテマリーンズ公式戦特別観戦……………6面

突然ですが、「クイズ」です。

調節池って、なんだろう？

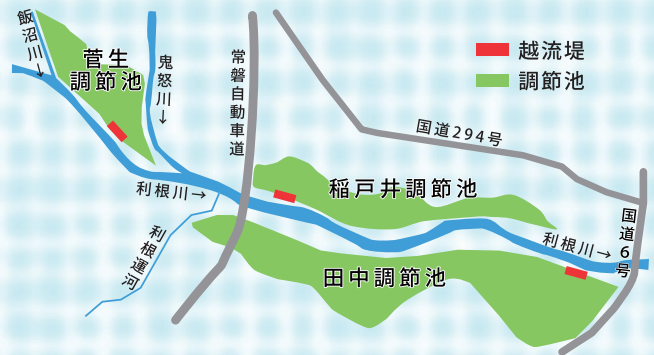


令和元年の台風・大雨では、全国各地で河川が氾濫し深刻な被害に見舞われました。利根川も増水し、田中調節池(我孫子市北新田ほか)へ越流。越流時には「利根川が氾濫している」といった誤った情報も一部で流れました。

普段はのどかな田園風景が広がる調節池ですが、いざというときには私たちの命を守ってくれる重要な場所です。今号では、あまり知られていない“水害対策”についてご紹介します。

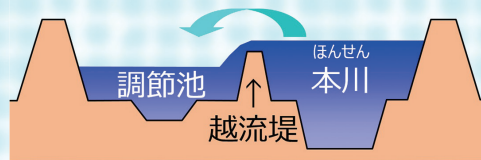
3つの合計治水容量は、東京ドーム約86杯分！

	面積	治水容量
田中調節池	約11.6km ²	約6100万m ³
菅生調節池	約5.9km ²	約2700万m ³
稲戸井調節池	約4.5km ²	約1900万m ³



調節池と越流堤

大雨などで川の水が増水したとき、調節池にその一部を一時的にためることで下流に流れる水量を少なくし、洪水を防いでいます。本川が一定の水位以上になった場合、越流堤(調節池の堤防の一部を低くしてある所)から調節池内に越流します。たまった水は、本川の水位が下がってから排水します。



令和元年台風19号では、田中・菅生・稲戸井調節池だけで合計約9000万m³(東京ドーム約72杯分)を貯留しました。
図 治水課・内線473



調節池の排水が終わったら、道路整備やごみ処理に取り組めます。



越流前



越流後



金谷樋管から見た田中調節池の様子



台風19号による洪水を貯留した田中調節池

令和元年台風19号を振り返る

市では、利根川の洪水を警戒した避難勧告などを発令する目安として、栗橋水位観測所(埼玉県久喜市)、芽吹橋水位観測所(野田市)、取手水位観測所(取手市)の3カ所の水位を目安としています。台風19号では、栗橋で避難判断水位を超過したため避難勧告を発令しました。

図 市民安全課・内線217

市では、栗橋-取手間の水位上昇の時差を6~8時間と想定しています。災害時は正確な情報に基づき、慌てず落ち着いて避難してください。※水位上昇時間は降雨状況によって変わります。

河川水位



※水防団とは、水害を未然に防ぎ、被害を最小限に食い止めるための組織で、市では消防団が兼務しています。

	栗橋	芽吹橋	取手
台風19号での最高水位	9.61m	7.88m	7.35m
氾濫危険水位	8.90m	7.70m	7.50m
避難判断水位	8.10m	7.10m	7.20m
氾濫注意水位	5.00m	5.00m	5.40m

▲出典:利根川上流河川事務所「令和元年台風第19号による出水速報」(令和元年10月17日13時現在)、利根川下流河川事務所「出水速報(第三報修正)令和元年10月台風19号」(令和元年10月30日現在)

市では台風や集中豪雨などの際、さまざまな方法で情報を発信しています。詳しくは8面をご覧ください。